

No.5

2018年4月

月刊 一凛

書道教室 薬院 一凛
sho-do ICHIRIN

継続は力なり



夢は美し〜がよい

希望は高きがよい

夢も希望も捨てなければ

必ず近づいてくる

目的は高きがよい、そのための

一里塚として目標を定め、がよい

〜々そのために時を

刻むがよい



月刊一凛 No.5 <2018年4月>

《競書審査員》佐々木峯雲

《競書審査助手》小川大心

《発行》書道教室 一凛 薬院

《制作》野口昌芳(NS)



書道教室 薬院 一凛
sho-do ICHIRIN

〒810-0022 福岡市中央区薬院3-7-25 原ビル2F
TEL / 092-791-7251 FAX / 092-791-7786
<http://www.shodo-ichirin.com/>

皆さんには、それぞれお気に入り
の音楽がたくさんあると思います。
楽しい気分の時、悲しい気持ちの
時、落ち込んだ時等々、喜怒哀楽
の感情に応じて聴きたい音楽があ
ると思います。

今回の書は、山下達郎さんの「希望
という名の光」の歌詞ほぼ全文です。

この曲のリリースから一年後、東
日本大震災が発生しました。ライフ
ラインが壊滅した当該地域では、た
くさんの人々がラジオに頼ること
になりました。そんな過酷な状況の
中、ラジオ番組でこの「希望とい
名の光」が頻繁にオンエアされ被災

した人々を勇気づけたそうです。こ
れを機に「震災復興ソング」と呼
ばれるようになったこの曲が、七年
目を迎えた今年の三月十一日にラ
ジオ番組からオンエアされるのを
幾度も耳にしました。

私たちは時に音楽に励まされる
ことがあります。山下達郎さんの
「希望という名の光」は、聴く人の心
に「生きる希望」や「過酷な人生
に立ち向かう力」を与えてくれる
曲だと思います。心に勇気というエ
ネルギを補充してくれる。それが
音楽だと思います。

佐々木峯雲

この世でたったひとつの命を削りながら
歩み続けるあなたは自由という名の風
底知れぬ闇の中からかすかな光のまざり
採り続ける姿は勇氣という名の船
だからどうも泣かないでこんな古ぼけた言葉でも
魂で練り返せばあなたのため祈りを刻める
眠れない夜のために子守歌があるように
傷付いた心には愛という名の絆と
運命に負けずに一度だけの人生を
何度でも起き上がって立ち向かえる力を送ろう
どうぞ忘れなで移ろう時代の中から
あなたを照らし続ける
希望という名の光を

悪魔と天使の ささやき

墨を擦る

文＝岡田 雄希

1990年代前半の数年間、大相
撲担当記者をしていた。若花田・
貴花田の兄弟力士による「若貴ブー
ム」もただ中だったため、本場所も
地方巡業もすべて取材した。父親で
もある師匠・初代貴ノ花のもとに入
門した若貴兄弟は入門当初から世
間の注目を集め、私も何でもネタ
（記事）にした。稽古後にちゃんこ
（相撲用語で言う食事のこと）に彼
らの好物の甘めの卵焼きと炒めた
ウインナーソーセージで本場所に向
けて鋭気を養ったという記事で西日本ス
ポーツの一面を飾ったこともある。
年間300日近く取材してきた
から、大相撲の裏も表の見てきたと
自負できる。ゆえに最近の大相撲関
連のスポーツ紙、テレビのワイドショ
ーをみるにつけ大相撲って、そんなに
立派なものだったの（？）と首をか
しげたくなる。特に若貴兄弟は女性に
関してかなり「お盛ん」だった。九
州場所宿舎があった福岡市東区周辺
ではナンパされたという若い女性が

大勢いたし、歓楽街でも噂が絶えな
かった。貴乃花、女優の宮沢りえとの
婚約劇はニュース番組にすっぱ抜かれ
たが、東京・六本木でデートする姿を
何度も目撃していたから妙に納得し
たものだ。
そんな彼ら、特に貴乃花親方が
「横綱とは」とか「相撲道とは」など
と弟子にも世間にも力説する姿を
見るにつけ「若いころのキミは、違っ
ただけとなあ」と元相撲記者は
皮肉りたくなるのである。一方でワ
イドショーでもっともらしいことを言
っている元相撲記者のコメントターさ
んたちも顔見知りばかり。したり顔
で話している姿をみて「あんなたち
もスキヤンダルで小金稼ぎして恥ず
しくないの？」と質したくもなる。
かくいう私もコメントターのオ
ファーが来たら、TVカメラに向かっ
てもっともらしいことを口走ってい
るかもしれない。いや、そんなことを
したら男がすたるよ、と私の脳内で
悪魔と天使がささやきあっている。

岡田 雄希 Yuki Okada

昭和33年3月20日、北九州市生まれ。平成23年12月に一凜に入門。
趣味は自転車と酒を飲むこと。酒は誘われたら断らないがモットー。

街で出会う 書の世界。

白川郷の温もり感じる篆書



【三輪酒造 道三吟雪花】
1837年岐阜県で創業。純米にごり酒並びにどぶろく白川郷にも注力している。

北原白秋直筆の草書



【菊美人酒造 菊美人】
1735年福岡県で創業。柳川が生んだ日本を代表する詩人、北原白秋は菊美人を飲みながら詩歌を書いたという。



【高木酒造 十四代】
1615年山形県で創業。正規価格での入手困難な銘柄が多く、幻の酒と評される。

幻の酒を印象付ける
独創的な筆使い

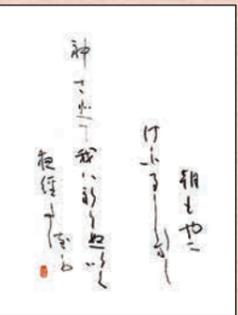
書道を習う中で、普段の生活の中に見る看板やパッケージなどに使われる書が気になったことはありませんか？このコーナーでは、お店の歴史や志が感じられる様々な書をご紹介します。
今回はお花見や歓迎会シーズンでよく目にする日本酒のラベルをご紹介します。

4月分 課題

4月分課題は5月10日(木)が提出期限予定です。
諦めることなく、コツコツと努力することが何より大切です。
みなさん、今月も頑張りましょう。



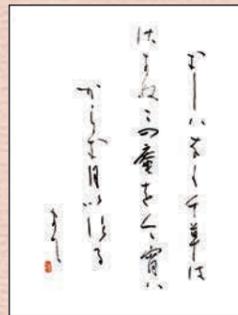
《漢字 草書》
六段以上



《かな》六段以上
朝もやにけふる鳥々 神さびて 我は祈りぬいく夜経たるか



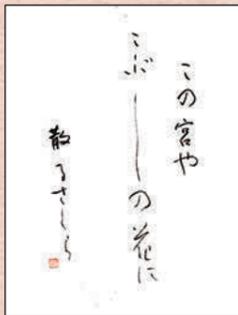
《漢字 行書》
初段～五段



《かな》初段～五段
虫は鳴く千草は咲きぬ この庵を 今宵は借らむ月出づるまで



《漢字 楷書》
10級～1級



《かな》
10級～1級

美しい山なみ清らかな川の流れ、豊かな自然に恵まれた九州はまた多くの作家や画家を生んだ。高い文学山脈がそびえ、美の水脈があふれ、そして地下には詩の鉱脈がある。

《硬筆》
初段以上

思ひ起したる感動なりとかや。げにわが歌ぞおぞき苦闘の告白なる。なげきとわづらひとは。わが歌に残りぬ。思へば。言ふぞよき。ためらはずして言ふぞよき。いさかななる

《硬筆》
10級～1級

かな

物語 ② 「い」の成り立ち

平仮名 借字(当て字)として使われる漢字を、極度に草体化したものである



「以」を簡略したもの。今は一画目を長く書くが、上記のように元は二画目を大きく書いていた。

片仮名 借字(当て字)として使われる漢字の一部を取り出したもの



「伊」のにんべんから成る。平安時代中期までは、「つくりの「尹」が用いられることもあった。

変体仮名 平仮名にとっての異体字として扱われるもの



「以」の草書体で、平仮名の「い」ができる一歩手前の形。

教育出版 図説かなの成り立ち辞典 森岡隆著より引用

今月の言葉

今月号では、二月の昇格・昇段試験の結果が発表されています。昇格・昇段された方、おめでとうございます。初段に合格された方は、課題のレベルが高くなりますので、今まで以上に研鑽を積み重ねてください。残念ながら、昇格・昇段されなかった方は、この悔しさをバネに六月の試験に再挑戦してください。

今月から硬筆(行書)手本の書体を変更しております。西日本新聞書道会の硬筆を参考にして作成しました。この件に関して皆様のご意見をお聞かせください。漢字、かなの課題(初段以上)に関しても、数ヶ月おきに従来とは違ったテーマの提供を考えております。漢字では、楷書の再学習や隷書体、篆書体の学習。かなでは、手紙文や写経の学習。その他教室に飾ってあるような小作品の作成。今後も、皆様のご意見を聞きながら、より一層「楽しく書道が学べる」ようにしてまいります。よろしくお願いいたします。